（一） 昭和32年11月28日（木曜日）第2277号 常磐毎日新聞 （昭和30年1月22日 第三種郵便物可認） 夕刊 （日曜、祭日休刊）

常磐毎日

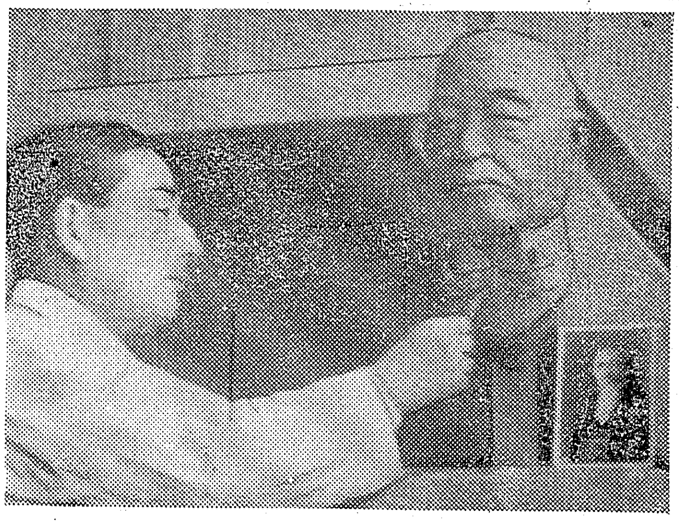
発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用 1、210
編集部専用 1、269

うまいので評判
安いねだんで
最高の料理
和洋食 中華 生寿し
満腹
デンワ 二二〇
出前迅速

復興の父 故鈴木辰三郎翁の 銅像建設

諸橋市長を委員長に推進

「平市復興の父」として市民の敬愛を集めた故平市長鈴木辰三郎翁の偉業を永く後世に伝え、第二、第三の辰三郎翁を育てあげようと、平市内の有志間で辰三郎翁の銅像建設の計画を進めていたが、このほど諸橋市長を委員長に建設委員の顔ぶれも決つたので来春の四月完成をめざして市民運動を展開することになつた。銅像は市内城山居住の彫刻家本多朝忠氏の手で既に製作をはじめているが、全身像で五尺五寸、足台三寸、ミカゲ石の土台が八尺で完成時は一丈三尺八寸の立派なものとなるほか別に横三尺、従六尺の碑文も併せて建てることになつているが碑文は翁の友人である元鉄道大臣内田信也氏が直筆している。完成までに要する費用はおよそ二百四十五万円。



（写真は製作中の本多氏と辰三郎氏の像）

生涯を政道に捧げる

初代の民選市長として戦災都市平の復興に才腕を揮つた辰三郎翁の業績は別項の建設趣意書の通り七万市民の記憶に新らしいところであるが、翁は一つ平市政の発展に寄与したばかりでなく。村会議員郡会議員としてまた昭和六年二月に立憲政友会県支部幹事長、昭和三年九月二十五日県会議員当選、同七年二月二十日と昭和十一年二月二日の二回にわたり衆院議員当選、その生涯を文字通り自治政治の確立に捧げてきた人であり、この間昭和六年と昭和九年の事変に於ける巧労により勲四等瑞宝章を贈られている。

発起人 諸橋久太郎 高木松吉 大竹作摩 関内正一 木村守江 遠沼龍輔 古川伝一 馬目武之助 野崎満蔵 山崎与三郎 阿部政右エ門 大泉信雄 木村淳 金古政道 松本金市郎 鈴木寅次郎 強口唯七郎 川和徳一 花沢久一郎 石山一治 真木恒 箱崎利勝 志賀季三郎 佐藤友寿（順不同）

銅像建設趣意書

前市長鈴木辰三郎翁逝いて、はやくも七回忌を迎えんとしています。生前のおもがげを偲び、思慕の情、新に蘇がえるを禁じ得ないのであります。

顧みるに翁は夏井村に農耕に勤んだが興望の趣く所、同村村会議員、石城郡会議員、福島県会議員、更に衆議院議員に選ばれ殆ど全生涯を政道に献げられたのであります。昭和二十年の戦災によりわが平市が未曽有の打撃をうけ、政治に経済に将又思想上の大混乱期にあたり、敢然立つて平市長候補の名乗をあげ衆望を荷つて見事に初代市長の栄冠をかち得たのでありました翁の人格、識見、政治的手腕については今更説くを要しませんその牢固たる信念とけいけいたる洞察力とは施策縦横、往くとして可ならざるなく、内はよく市政運営の妙味を発揮し、外は惨たんたる戦災復興の大事業を完遂し更におうがかつて持論たりし常磐地区の大同団結とその中枢都市として平市の建設のために全智全能を傾倒されたのであります。果せるかな隣接町村合併は具現され、更にまた市財政の基盤は確立し、以て平市百年の大計を一挙に築き上げられたのであります。即ち戦災地域の整美を初めとし、市庁舎の新築、新制中学校の建築、鎌田山上水道の設置、更にまた多年の懸案たりし城山跨線橋の架設計画、市財政の供給源としての競輪場の開設等幾多不朽の業績が着々として実現されたのでありまして誠に会心の極みであります。然りと雖も、老躯をひつさげての超人的活躍は流石頑健を誇りしおうも遂に健康を害し、幾多の施策を胸底に蔵したまま、あたら公務出張中車中に倒れこれが因となつて遂に起たず、七十四歳を一期として他界されたのであります。あゝ巨星おちて、いどと寂りようを覚えずにはおられません。然しながらおうの遺業は現市長諸橋久太郎氏の明朗市政に継承され、着々その伸長を見つゝありますことは誠に慶びに堪えない所であります。今回おうの七回忌を迎うるにあたりおうの偉業を偲びその功績を永く後昆に伝えるため、茲に同志相謀りおうの銅像を建設すべく「鈴木辰三郎おう銅像建設市民運動」を企劃いたしました市民の皆さま。何卒わが平市の生んだ偉大なる政治家、鈴木おう顕彰の趣旨に満腔の御協賛をお与え下さいますよう切にお願い致す次第であります。

銅像建設委員長 諸橋久太郎
副委員長 遠沼龍輔
〃 〃 鈴木寅次郎
〃 〃 花沢久一郎

勿来に二人組短刀強盗

家人をしばり上げ 現金と衣類を持去る

昨夜十時半ころ勿来市山田町に二人組の強盗事件が発生、家人をしばり現金約一万円と衣類を盗んで逃走した。

二十七日午後十時三十分ごろ勿来市山田町扇敷タバコ小売、呉服商村上俊之輔さん(七三)方に一見労働者風二十才位の二人組が現われ、タバコをくれと家人を起し、俊之輔さんが出ていつたところ、いきなり短刀のような兇器で金を出せとおどして現金九千五百五十円を奪いさらに俊之輔さんの手足をしばり家中を物色してジャンパーなど衣類七点、タバコ、ケースなど十一点を奪つて逃走したもの。なお犯人は二人とも二十才位カーキ色のジャンパーと一人はカーキ色の上衣をきており労働者風。

常磐スト権確立

不満の場合はあす突入

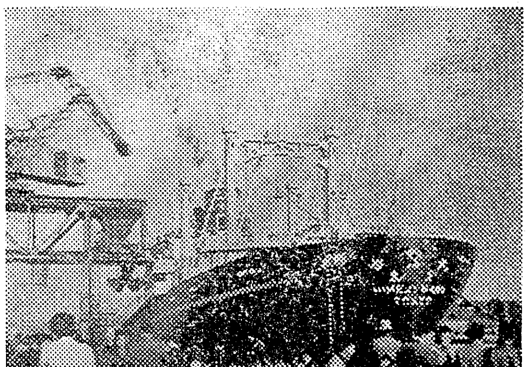
砿員一人当り平均二万五千円、準砿員四万一千五百円の期末手当とさらに来年一月以降新賃金一万当り八十円のベースアップ、厚生問題を要求して交渉中の常磐炭砿労組（組合員一万一千名）は、二十六日全山一斉にスト権確立の投票を行つた結果絶対多数でスト権を確立、きょう二十八日午前十時から磐城鉱業所で団交を行つているが会社側の回答が不満の場合はあす二十九日二番方から全山一斉二十四時間ストに入ることになつた。

姫路丸出港

盛んな見送り

待望の一万トン級貨物船として二十五日朝小名浜港にはじめて横づけした日本郵船姫路丸（一万四五百十トン、四十九人乗組）は小名浜マチぐるみの大歓迎を受けて、エジプト、コシヤ港から積んできた燐鉱石八千トンの荷下しに忙しい三日間を過したが、きのう二十七日午後三時空船で兵庫県相生港に出港した。この日一万トン岸壁には中田磐城市助役、長瀬市議会長、吉田海上保安部長、武藤小名浜港務所長ら関係官衙庁、一般市民など約四百人が見送りに出て船と岸壁の間を七色のテープで飾つた。

なお小名浜港には姫路丸と入れかえに近海郵船の吉野丸（二千五百三十五トン）が日本水素の硫安を台湾に輸出するため入港し、国際貿易港としての小名浜港は時代の脚光を浴びはじめた



（写真は人気の姫路丸）

通行人を裸にする

二十七日午前零時ごろ磐城市岡小名字原木田大工古川定雄(三五)は同市船引場前路上で通りがかつた茨城県日立市久慈町サンマ漁船金盛乗組員鈴木市郎さん(三五)にいいがかりをつけ、財布をおどしとつたが、空だつたのでジャンパーとズボンをぬかせ逃げようとしたところをパトロール中の磐城署員に恐かつ現行犯で捕まつた。

特定局の設置反対運動

全てい労組で

全逓信労働組合では特定郵便局設置に反対するため、きのう二十七日から平駅前で一般市民の反対署名運動を展開している。この特定郵便局長には一方的に事業経験のない者、政党人の推せんした地方の顔役など不明朗な任用を行われる。このような人事が行われれば事務指導は勿論のこと事業に対する民主化とサービスは図られぬことから不正人事や政党介入の局長任用に反対するというものである。

まじめで優しい人は必ずパス
来春三月卒業の中学生採用試験を行います。まじめで優しい人をのぞみます
〇十二月一日午前九時半。平市田町。平高等理容美容学院で
〇男女三十名。初給、食品部三千五百円、食堂部四千五百円
週一回公休。交通費五百円まで
金曜特売 牛並肉 百匁 百円
藤越 小名浜 平市

珍菓 水石山
銘菓 ゴルフ球最中
大木屋 平市南町電1609

素晴らしい性能の編機
東京文化のスタートさつき号勤針型
おもり要らず片手で編める驚く程の速さで
東京文化編物平出張所
三浦ミシン商会
平市三丁目一ノ五 電八六四

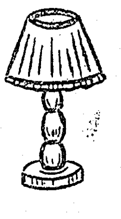
急募 トラック運転手 一名二十才位より
高給優遇 委細面談 ☆なるべく住込みを望む
四倉坑木店
内郷市小島 電（平）九七五

笑いの祭典と芸能 温泉一泊ご招待大売出し
売出し期間11月1日➡12月10日
NHK専属芸能人による
ラジオ・カーニバル
☆出演者☆
三つの歌の 天池真佐雄 歌う演芸館の 北見洋子
コロンビア専属 川田正子 〃 耕田実
総出演・寄席慢才・童謡・ジャズ

招待日
藝能温泉一泊 12月13日 湯本温泉
笑いの祭典 12月14日 平市公会堂
のど自慢と紅白三つの歌出演者募集
定数にてメ切ります お早目にお申込下さい
申込先 指定商事務所 各加盟店
☆指定商会員店にて100円……補助券1枚
☆15枚にて笑いの祭典……入場券1枚
☆入場券20枚……温泉御招待
平指定商連盟会

第三の眼を読んで

常磐市関船　織内　広子



最近私が読みました本の中で殊に感銘を受けましたものに、チベットの医学僧であるラマ僧ログサン・ランパという人の書いた数奇と波瀾に富んだ半生をえがいた自叙伝の「第三の眼」という本であります。凡そ現実離れのしたこの世のものとは思われないような二十世紀の科学文明を、もつてしても解く事の出来ないような、神秘的な数々の物語りで御座居ます。私は読むにしたがつてこの国に生れ、生涯をこの土地に住み、死んで行く民族の運命についてしみ〴〵考えさせられたのです。ヒマラヤの北天山山脈の西に茫漠と広がる砂漠と氷河のこう野まさしく世界の屋根と云われ、青いケシの花が咲くと云う、神秘さを持つたチベツト、太古の昔ヨーロツパがまた氷河でおおわれていた頃、中央アジアは気候温暖で多くの動植物が繁茂していてすでに農耕が行われていたと思われる、石で作つたクワのようなものが現在発掘されております。

その後セノマン時代に世界的の大洪水が起り、水が引いたあとに今のようなヒマラヤ山脈及び海抜四千メートルのチベツトの国が出来たと云う事です。著者ロブサンはチベツトの有名な貴族の子として生れ、七才の時予言者に従いてラマの僧院に入れられきびしい規律の中で教育を受けた人です。金持の子供は大きくなればいくらでも富と安楽が出来るから小さいうちは出来るだけきびしく育て苦労をさせる事が他人への思いやりを深くするのだと教えこまれるのです貧乏な子供は大きくなつても、楽は出来ないから、小さいうちはやさしく、親切にしてやるべきだと云う育て方など東洋的な哲理をふくんでいて感心したのです。

海抜四千メートルのこの地方では赤ん坊が生れると大勢の近親者のみている前で川の中につけ赤ん坊が生きのびられゝばそれは神の思召しによるものでもし死んでしまえばそれは地上での苦しみ、悩む事をまぬがれた訳であると解釈して育てていきます。チベツトのような寒冷地では又医療の乏しい国ではこの方法が一番思いやりのあるやり方であると云う事生き残つた者は大低の困難を切りぬけていくことが出来るという、一節をよみました時には随分残酷のようでしばらく目をつむりましたが、併しよく考えてみますと理論的であることに気がつきました。妊娠中絶の王国で小さな生命がどんどん失われていくよりどんなにましか知れません、食べ物にしても主食は大麦をいつて粉にし又その中に塩とバターを入れパンのようにねつて作つたものでワアンパといつています。生涯これとお茶で過ごす人もあると云うことです。

普通の人のオーラは青い煙ですがかんしやくを起した人のは赤いハンテンもつとひどくなると火ダルマのようになること等書いてあります肺の悪い人は糸みたいにゆれていること嘘を云つているか真実を云つているかすぐ分るといゝ、チベツトへ同盟を結びに来た中国人使節のオーラが邪恐なものであつたことをみぬき中国人からうらまれたとも云つてます。然しこの第三の眼も深く考えますと全然根拠のないものではないと云う事です額のまん中は大脳と大腸の間のかん脳と云つて観念を連合させる細胞の足があつて、それを刺げきしているため予想以上の判断が出来ることを教えられ精神文明は一歩前進しているような感じがします。

二十世紀の文明から取り残されたチベツトではあつても東洋の哲学はほろびず、彼等の信念は不変である事を思いわが国がだんだん精神文明からとり残されて行く現状を考える時にむしろ敬虔の念の禁じ難いものを覚えたのであります。

"豊間農業"が一位

五市自転車レース

県自転車振興会主催五市対抗職業別自転車ロード・レース大会は二十七日正午から二十二チーム、選手六十六名が参加して行われた。大会は自転車産業振興を目的としてことしはじめて開かれたもので午前十一時の開会式には会長の小川県自転車振興会理事長、委員長同常務理事からあいさつがあり、選手を代表して高子選手（長橋町町内会）が宣誓を行つたのち市内を一巡、長橋町の尼子橋付近から一せいにスタートした。成績次の通り。

▽個人①小松清十（豊間農業会）二時間13分40秒②春山信一（常磐炭砿）③根本海（内郷三兄弟）④高子定重（長橋町内会）⑤小松仙松（豊間農業会）⑥本郷勇（自転車組合）⑦高萩征一（豊間農業会）⑧根本十二（立野チーム）⑨吉田享（磐城市）⑩水口久男（内郷市）▽団体①豊間農業会（小松清十、小松仙松、高萩征一）13点②磐城むつみ会③内郷会社員

郵趣会総会

勿来市植田方教郵趣会では二十五日午後一時から前田会長宅で役員会を開き次の通り決めた。総会期十二月十四日午後二時植田公民体で会則改正の件、会員名簿確認の件、会費の件、切手交換の件。

佐藤鉄工またモメる

平市佐藤鉄工所労組（四十七人）は二十五日賃上げと期末手当要求の斡旋と、会社の不当労働行為を地方委に提訴した。

佐藤鉄工所ではさる八月労組を結成したが、佐藤源吉社長が従業員に組合脱退をよびかけたり結成大会のとき議長をつとめた金子康雄さんを解雇した。このため組合は地労委に訴えて社長が非を認めて一応円くおさまつたが、そのごクビになつた。金子さんの長男金子堅次書記長が某部長の悪口をいつたという理由でさる十九日解雇された。これは金子さんか会社の幹部が「某部長は会社の信用がなく部長の資格がない」といつたのを聞き某部長に注意しただけだといい。組合ではクビにする理由にならぬ、会社側の不当弾圧だと騒いでいるもの。

なお組合では賃金ベース六千六百余円は日雇より低い一万円に上げろ、期末手当は月二千円の赤字補てんの意味で二万四千円を要求これに対し会社側は賃金は一割五分上げるが期末手当は社長にまかせろと回答したため地方委に提訴する一方、二十六日朝八時から一日ストを行つた

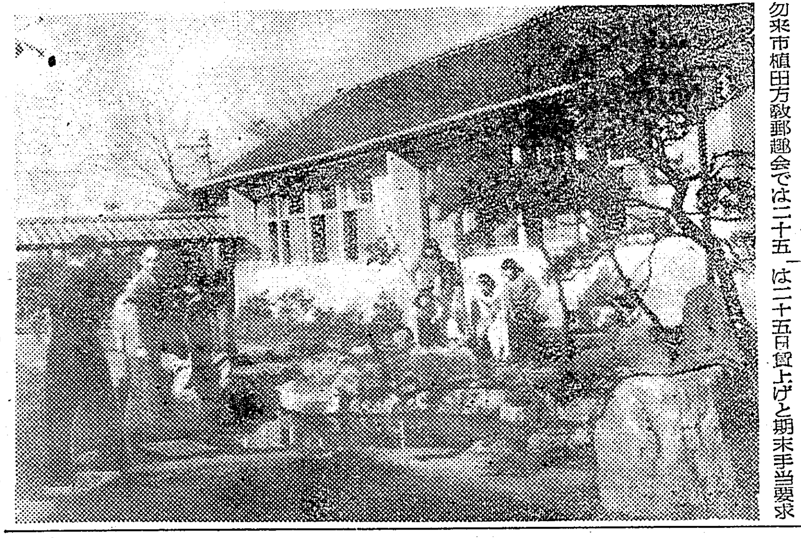
学卒の完全就職話合う

来春学校を巣立つ中卒生の職業紹介は十二月一日から一せいに開始されるが、平職安では希望者全員を一人残らず就職させようと二十七日午前九時から平商工会議所に管内四十二中学校職業指導係先生を招き具体的斡旋の方法など中卒生就職協議会を開き、なお午後からは愛知県豊川職安係員から管内の織布関係についてまた求人代表者として東京都目黒区商店連合会（集団求人申込み）の代表から求人内容の説明を開く会などを行つた

立派な庭園完成

泉小父兄と先生の協力

磐城市泉小学校ではこの程校舎中庭に三十坪の月見山などを配した観察池が完成、生徒達を喜ばしている。これは同校が開設以来七十余年の風雪を過て老朽甚しく全面的に改築或は新築され又、何等の設備もなくPTA、学校当局がなんとか子供への設備をしてやりたいとの念願で昨年は校庭に運動具の取付を数十万円で一先ず完了したのでこんどは情操教育の一端にと本年八月の休みを返上した先生やPTAたちが庭石は遠く川前、又は御斉所峠方面まで出かけて採石松の木等も枝振の風情よきを求めて数十日、砂は釜士川（約三キロ）からリヤカーで運搬、セメントは生徒のいなご取り募金の一部で十五俵を購入した父兄、先生、生徒の協力と汗の結果で今回の観察池が出来上つたもの。



（写真は泉小の観察池）

カメラは田中

今晩のラジオ

◆NHK（第一）

六、〇〇 子供ニュース
六、三〇 一丁目一番地
六、四五 川柳コント
七、一〇 録音ニュース
七、三〇 隣りも隣り
八、〇〇 放送演芸会
九、〇五 ニュース解説
九、一五 赤い夕陽
九、三〇 即興劇場
一〇、一五 時の動き
一〇、三五 邦楽名曲選
一一、一〇 夜のしらべ
一一、三〇 世界をつなぐ
一一、四〇 夢のハーモニー

◆ラジオ福島

六、〇五 トニーの童話
六、一五 赤胴鈴之助
六、四〇 スーパー千一夜
六、五〇 音楽の小箱
七、一〇 録音ニュース
七、一五 人情夜話
七、三〇 日立グランド劇場
八、〇〇 めぐり逢うとき
八、三〇 安川お好み演芸会
九、〇〇 平凡アワー
九、三〇 甚兵衛アワー
一〇、〇五 名作アルバム
一〇、三〇 江戸三国志
一〇、三五 夜のしらべ
一一、〇五 時事解説

今晩の映画

▼世界館　三日迄　電三六八
七、三九 蛇の森探検隊
八、〇一 駐在所日記

▼東映劇場　三日迄　電六六〇
七、〇七 お母さんの東京見物
八、三〇 はやぶさ奉行

▼民劇　三日迄　電一三三
六、五〇 歌う不夜城
八、一六 大当り三色娘

▼ひかり座　五日迄　電一一三八
六、一五 愛は惜しみなく
八、三五 道

▼聚楽館　一日迄　電四四七〇
六、五〇 ハッピーロード
八、三〇 攻撃

▼平館　三日迄　電四四六
六、三四 江戸の小鼠たち
八、一六 ただいま零匹

▼平文化　三十日迄
ニュース マンガ
黒潮のあらら地方
ジャズパレード

特選 牛・豚・肉 の御用命は
電1726
イチバンナデム
（福島ハム製品）
ハム・ベーコン・ソーセージ
★迅速配達の店★
広越肉店　平市田町10

きそばと寿司宴会場の酒悦
電171

硬質塩化ビニール
エスロン樋
絶対にくさらない鋸で工作出来る
販売店 大谷建材店
平市紺屋町 電三六六

お好み おでん
灘の銘酒 桜正宗
郷土の誇り 白馬の雪
呑酒屋まるさ
平市中央通り 電一八二〇

中華料理
亜寿多
アスター
北京料理
★出前迅速★
電二一四五番
御宴会に・ご商談に
お座敷を御利用下さい

家庭燃料界のホープ
文化木炭
コタツ・火鉢 用に最適
火持ちよく
経済で
温度快適
煉炭は品質優良の
日立煉炭
有限会社
共栄燃料工業所
TEL 1284
各燃料店にて販売

銘菓 六段最中
平名物
世界的名曲「六段」の作曲家八橋検校は平市の生れ
名曲「六段」に因み
六段本舗 平駅前 平凡
電509
六段羊羹

貸切の御用命は
電話640番
尼子タクシー

お待ち遠うさま
味覚の秋にふさわしく秋ヒナが食べ頃となりました
名物 若ひな料理
丸唐あげ 二〇〇円より
◎一羽でも出前致します
お食事のデパート
ふ二屋
平市中央通り 電886・1750

平市南町二三
財団法人 磐城済世会
松村病院
院長 松村亨
外科 整形外科 性病科
内科 胃腸科 呼吸器科 小児科
産婦人科
精神科
レントゲン科
電話 二二七三 二二七二 二二七一 二二七〇